

オーストラリア体験留学

2010年8月～9月 アデレード大学 (University of Adelaide)



電気通信学部
情報通信工学科 2年
中原 宏章

僕は2年生の夏休みを使い、オーストラリアのアデレードという街へ5週間、語学研修に行ってきました。僕が留学しようと思ったのは、純粋に英語を学びたかった以外に、周囲に対して消極的だった自分を変えられたらという気持ちがありました。オーストラリア、とりわけアデレードという街を選んだのは、シドニーやブリスベンと違い、あまり観光地化されていないため、こじんまりした雰囲気の中、学べるのではないかと思ったからです。実際に滞在してみたところ、小さくてとても静かな街でしたが、機能的でもあり快適に過ごすことができました。そして何より心に残ったのは人々がとても親切で優しくかったです。この街の人は明るく、大勢で楽しむことが好きで、パーティーやフェスティバルといったものが多くありました。語学研修を経て、英語を学べたのはもちろん、現地の人や一緒に英語を学んでいた友達と話す中でより積極的に話していくということも学べました。

今回の留学で僕は少し自分を変えることができました。皆さんもぜひこの体験留学を通じて新しい経験をしてみてください。

